

クリスマス・プレゼント号

暮らしにそく役立つ、ちょっとわくわくすることがある、
そんな情報を贈ります

発行：福祉・福祉機器情報誌発行グループ
連絡先：〒466 名古屋市長和区恵方町2-15A JU自立の家内
tel 841-5554

あなたの困っている事、ずっと疑問に思っている事教えてください。

「こんな道具があったらもっと簡単にできるのになー」とか、「制度は知っているけどどこへ行けばいいんだろう?」とか、疑問のままにしている事がいくつかあるのではないのでしょうか? 情報はあふれていますが、本当に必要な情報が届かないのが現状です。

この「福祉情報誌」は、最新の福祉機器、福祉情報、イベント情報、現在の制度の利用方法について多くの人に読んでいただいて、少しでも生活に役立てていただこうと準備中です。また、欲しいと思った時すぐ相談できて、道具まで作ってくれちゃうなんていう場所も作ろうとOT(作業療法士)さんと相談中です。ぜひ、ぜひ、「福祉情報誌創刊号」を楽しみに待っていて下さい。

スタッフを紹介します。ファンレターも同時に受け付けてます。(よろしく!!)

自助具の相談、作成担当
OT(作業療法士)
田原さん

いっしょに
お使い
まっています



OT(作業療法士)
江戸さん

会いに
きてネ!!
スマイル

スポーツ・レクリエーション情報担当
アト 磯部さん



頑張り
ます。



ハイテク情報担当
渡部さん



がんばり
まいてよ!!



福祉機器担当
佐々木さん

福祉制度の情報
大谷さん

477



イベント情報担当
尾崎さん



かゆい
すき!!
実物を
みせたい

いろんな情報担当
久米さん



ごめんな
す。



「お得な制度」を知りつくして使っちゃおう!!
 あなたはどのくらい「お得な制度」を知っているのでしょうか。



Let's try!

Q1: あなたの(もらえる予定の)年金は月額いくらでしょう?

a、60,442円 b、75,550円 c、106,030円

A1: 1級の障害基礎年金(予定)の人は「b」が正解。

2級の障害基礎年金(予定)の人は「a」が正解。

「c」は、1級の障害基礎年金と特別障害者手当をあわせた金額です。

*ちなみにこの額は平成4年度のものです。

Q2: 交付される電動車椅子の最高時速は?

a、4.5km/h b、6km/h c、10km/h

A2: 「b」です。いままで4.5km/hだったのが今年の8月より改生されました。区役所に問い合わせしてみてください。

このコーナーでは、最新の
 お得な制度(福祉制度)を
 どんどん紹介するとともに
 現在の制度の詳しい解説を
 して、皆さんの生活に役立
 ててもらおうと思っていま
 す。知りたいこと、疑問の
 ままになっていないこと、一
 緒に
 どん教えていきましょう。
 解決しても手紙でも結構で
 す。大谷までご連絡下さい。
 (TEL052-841-5554)

最新情報

トーキングエイド
 コミュニケーションを助けてくれる
 トーキングエイドが日常生活用具の
 対象になります。区役所お問い合
 せ下さい。

情報源 名古屋市民生局障害福祉課

チャレンジ特集

チャレンジ特集では障害を持っている人が初めてやってみたことについてインタビューしました。

服部和江さゆ (AJUホーム) — 鍵 —



私はここのホームに来て3年になります。右手が使える程度の障害です。部屋の鍵の高さが低かったので、持ち易いように工夫してみようと思いました。鍵のはしの方に粘土をつけて、持つところを大きくしてみました。手の大きさに合わせるところに注意しました。おかげで今ではとっても使いやすくなりました。今度は料理に挑戦してみたいです。





佐々木克己 (A J Uホーム・車いすセンター) ———— 初めての海外生活 ————

私は脳性マヒで車いすに乗っています。高校の時、親の仕事でオーストラリアへ5年間行きました。次に行ったのは、平成元年9月のことでアメリカ留学制度を利用してニュージーランドとシンガポールに行きました。今年の4月には、世界の障害者会議があってカナダに行きました。初めて行くことになった時は、行きたくなくて親と喧嘩もしました。言葉がよくわからないし、考えてみなかったことだし、住むとなると……。この先の、漠然とした不安がありました。今は英語がわかるので仕事にも役にたっています。海外に行くことによって、人生観が変わりました。障害をもってても普通の人と生きることがわかりました。あと私の場合は、それまで親と一緒に住んでいたのですが、遠く離れたところに行くことによって自立のきっかけになったとおもいます。

将来は、海外に行って仕事をしてみたいと思います。福祉の事に関しては、ネットワークが日本よりしっかりしてますので、そうできることを夢んでいます。

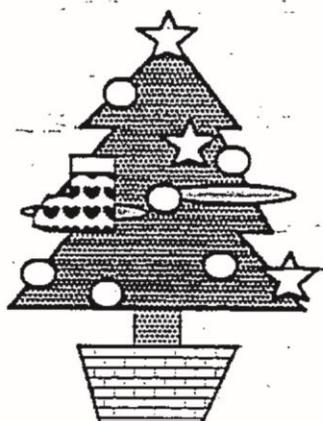


水川安宏さあ (A J Uホーム) ———— スピーカーホーン ————

わたしは脳性マヒ1種1級で両手両足に重度の障害及び言語障害があり、手動と電動の車いす両方を使っています。手が不自由なため電話の受話器が持てないのでスピーカーホーンにしたんです。今年の4月ぐらいにマイク付ヘッドホンを取り付けたので、今では話の声を外にもれることもなくなりました。

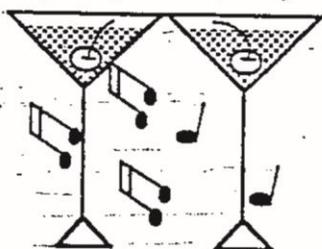
私は必要なものがあったら探してみ、なかったら作ってしまうんです。だけど自分一人ではできるわけないけどねえ……。何でもいいから大きさ・材料を箇条書きに細かく書くんです。例えば電器のことだったら電器の好きな人に相談するとか、木のことだったら日用材工の好きな人に相談するとか、車いすのことだったら日本車いすだとか、そういうところに相談します。こういうものを作ってほしいんですけどって。障害って、一人一人違うわけでしょ。自分にあった物、そう簡単にあるわけない、そうでしょ。探してなければ作るしかないですよ。必要だと思えば作ればいいだけのことだと考えているんですよ。



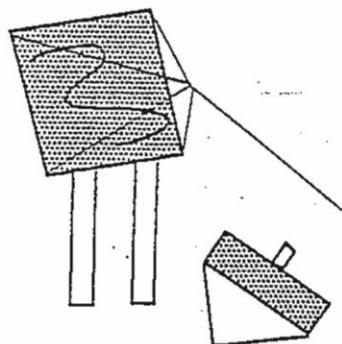


みなさん、私たちから贈る
障害を持った人の情報誌
準備号はいかがでしたか？

この情報誌、実は名前が
まだありません。今、名前
を募集しているところです。



名前、記事の要望等あり
ましたら 編集部まで
知らせて下さい。



次号は2月、バレンタ
インデーに贈ります。

